

担当	福島労働局労働基準部健康安全課 課長 清水俊明 産業安全専門官 松尾眞由美 電話024-536-4603(直通)
----	---

全国安全週間に当たって 福島市長と福島労働局長が合同で安全パトロールを行います

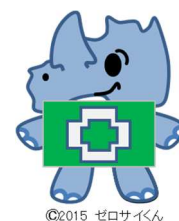
公共工事における労働災害防止のためには、発注機関（国、福島県、市町村）との連携が必要不可欠です。

今般、福島労働局（局長 島浦幸夫）は、全国安全週間の取組の一環として、下記の工事現場について、発注者である福島市長（小林香）と合同で安全パトロールを実施することとし、作業従事者に直接安全作業の呼びかけを行うこととしております。

合同安全パトロールでは、足場等からの墜落防止対策等安全対策 熱中症予防対策等健康確保対策の実施状況を確認します。

日時 平成29年6月19日（月） 午前9時45分から
場所 福島体育館・武道館新築工事（福島市霞町88）
発注者 福島市長
施工者 佐藤・菅野・安藤特定建設工事共同企業体
電話024-573-8271

現場及び集合の場所については、別添案内図をご覧ください。



©2015 ゼロサイくん

< 参 考 >

平成29年度全国安全週間（リーフレット参照）

「組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化」をスローガンとし、今年で90回目、6月が準備期間、7月1日から7月7日までが本週間です。

取材（現地）に当たってのお願い

- (1) パトロールの取材に際しては、保護帽（ヘルメット）の着用をお願いします。（現地でも準備しますが、お持ちの方は持参願います。）
- (2) 現地では、福島労働局健康安全課長（清水俊明）が取材対応します。
当日の連絡先 福島労働局健康安全課長携帯 090-3361-0328
- (3) 工事現場の入場等については、工事担当者の指示に従って取材をお願いします。
- (4) 入場人数把握のため、6月16日(金)正午までに別紙によりご連絡願います。
- (5) 駐車場及び開始時の集合場所は、別添案内図のとおりです。

第90回 全国安全週間

期 間：平成 29 年 7 月 1 日（土）～ 7 日（金）

【準備期間：平成 29 年 6 月 1 日（木）～ 30 日（金）】

（スローガン）

そしき すす あんぜんかんり と く あんぜんかつどう
組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動

みらい あんぜんぶんか
未来へつなげよう安全文化

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で90回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的に減少し、平成28年の労働災害については、死亡災害は2年連続で過去最少となりました。

しかしながら、休業4日以上之死傷災害は前年より1.4%増加しました。また、平成29年の死亡災害についても平成29年4月末の速報値では、前年の同時期を上回っている状況です。これらの要因としては、基本的な安全管理の取組が労働者に徹底されていないこと、死傷災害が増加している第三次産業においては、多店舗展開企業等の傘下の店舗等に安全担当者がおらず、安全活動が低調となっていることなどが考えられます。

こうした状況を踏まえ、皆様の職場におきましても、「組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化」のスローガンのもと、事業場と本社による全社的な安全管理を進め、労働者一人一人の安全意識の高揚を図り、安全な職場環境を継続的に形成していただくようお願いします。

主唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会
協賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会
港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

※裏面の「平成29年度全国安全週間実施要綱について」もご覧ください。

【 パトロール集合場所及び現場 案内図 】

パトロール集合場所 (現場事務所 2 階会議室)

- ・ 開始まではこちらにお越しください。
- ・ 車でお越しの場合、駐車は現場の指示に従ってください。

パトロール現場

- ・ がパトロール開始場所です。



【 出席連絡票 】

FAX 024 - 535 - 5755

福島労働局労働基準部健康安全課 松尾あて

報道機関名	氏名

ご担当者 _____

ご連絡先 () _____

現場入場数把握のために、6月16日(金)正午までに FAX にてご連絡ください。